

みなへら またで そう 通信 No4

みなへら通信 第4号 2013年3月15日

ゼロ・ウェイスト宣言のまち、水俣から
ムリなく 楽チンに みんなで ごみへらし
みなまたスタイル情報紙

編集：ゼロ・ウェイスト円卓会議
発行：水俣市環境モデル都市推進課

引っ越しシーズンですが・・・粗大ごみに出す前に 「もったいないリサイクルBOX」があります！

ご存じですか？

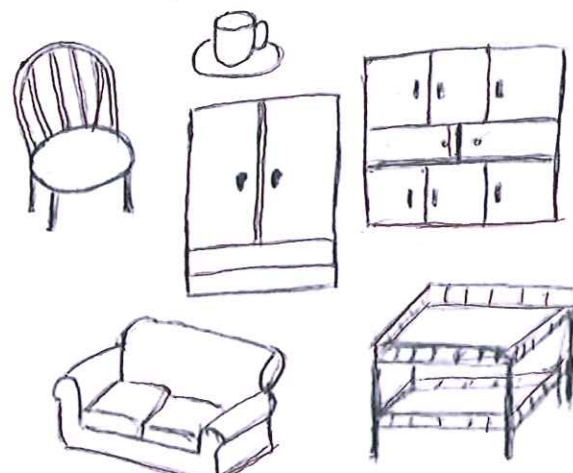
「この家具、いらなくなっちゃった！でも捨てるには惜しい・・・」とか「新品でなくてもいいけどちょっと家具がほしいなあ」とか、そんな方にちょっと耳寄りな情報です！！

実は水俣にはそんなもったいないものを無料で引き取り、手数料程度で譲ってくれるところがありますよ。それは水俣市シルバー人材センターもったいないリサイクルBOXです。

まだ使える家具
や不要品を
処分したい人

もったいないリサイクルBOX

(水俣市シルバー人材センター)



火曜～金曜 第2・第4土曜日
午前の部 9:00～12:00
午後の部 13:00～15:00
(定休日：月・土・日祝日及び年末・年始)
水俣市シルバー人材センター事務局
TEL 62-1122

まだ使える家具や
不要品を
ほしい人

出せるもの

- ・家具などの日用品
(修理が必要でないもの)
- ・家電は未使用に近いものはOK
- ・シルバー人材センターへお電話下さい。
担当者が伺います。

取りに来てもらえるから便利！

- ・ 見に来る
- ・ 管理にかかった金額を払って引き取る。
(とってもお安い！)

とにかく一度見に来て下さい。
結構掘り出し物がありますよ！

ご利用についてのご注意！

- ※ より多くの方に利用していただくため1回にお譲りできる品数には制限があります。
- ※ お引き取りになるときは身分証となるものと印鑑が必要です。
- ※ 電化製品については製品の性質上、お渡し後の故障等についてのケアは出来ません。
- ※ 小物類をお渡しする際には、小袋等がありませんのでマイバックをお持ち下さい



布類は大切な資源です。
 必要なくなった布類は、
 ほぼどんなものでも資源の日
 に出してください。「繊維が
 ぼろぼろなもの」や「汚れて
 いるもの」「綿(わた)入り
 のもの」は、資源になりません
 が、それ以外の布類は資源とし
 てまだまだ活躍してくれます。

布類は業者が買い取り、「古着」「下着」は東南アジア
 等へ輸出されます。服のまま再利用されるものの他、
 木綿の布は、工場などで使われる雑巾に加工されます。
 布類はいろいろなどところで活用されているんですね。

とは言え、「安いからどんどん買って、流行に合わ
 なくなったから捨てる」ではなく「できるだけ長く着て、
 最後の最後に資源に出す」の気持ちで、暮らしを見つめ
 直していただければ幸いです。



① ひもでくくらず、
 中の見える袋に
 入れて、
 はんてんなど
 ↓
 もやみごみ

② ボタンや金具は取らずに
 そのままで、

③ 清潔な状態で、穴あきもOK

資源の日へ

リサイクルショップやフリーマーケットの活用!

楽しいゼロ・ウェイストの
 ヒントが
 いっぱい

じゅんぐりくるぐり
 マーケット
 物々交換もできる
 フリーマーケット

紙の分別に役立っ
 紙袋 無料 西2杯 &
 紙袋づくり体験

3月24日(日)11:00~16:00 もやい館

水俣市環境モデル都市づくり宣言 20周年

山と海のあいだに生きる
 わたしたちの
 エコフェスタ

尾崎たまき写真展 &
 ギャラリートーク

～三陸の海と水俣の海～

尾崎さん来場!

山と海の
 おいしい恵みも
 いっぱい!

リサイクル自転車販売、などなど
 24日はもやい館のGO!



「みなへら通信」は、ごみの焼却・埋立に頼らないまちづくりの仕組みを市民・事業者・行政の協働で
 つくっていくゼロ・ウェイスト円卓会議が発行する情報紙です。円卓会議に参加する市民のボランティ
 アで楽しく取材・編集しています。ごみ減量と情報紙の取材・編集に関心のある方を募集しています。

お問い合わせ：水俣市環境モデル都市推進課 TEL 61-1647